

治水特別会計 ダム勘定 平成17年度特別会計財務書類の概要 貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減		前年度	17年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	38	50	12	他会計繰戻未済金	21	-	△21
未収金	1	2	0	その他の負債	0	0	0
有形固定資産	96	80	△15				
国庫財産(公共用財産を除く)	65	59	△6	負債合計	21	0	△20
物品	30	20	△9	< 資産・負債差額の部 >			
無形固定資産	0	0	0	資産・負債差額	114	133	19
資産合計	136	134	△1	負債及び資産・負債差額合計	136	134	△1

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
治水勘定への繰入	13	12	△0
庁費等	0	0	△0
その他の業務費用	7	1	△5
減価償却費	14	12	△1
資産処分損益	12	9	△2
本年度業務費用合計	47	36	△11

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
前年度末資産・負債差額	108	114	6
本年度業務費用合計(A)	△47	△36	11
財源(B)	216	221	4
自己収入	68	68	0
他会計からの受入	148	152	3
無償所管換(C)	△162	△160	2
資産評価差額	-	△4	△4
本年度末資産・負債差額	114	133	19
(参考) (A) + (B) + (C)	6	23	17

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
業務収支(7)	38	50	12
財務収支(4)	-	-	-
本年度収支(7+4)	38	50	12
翌年度歳入繰入	38	50	12
その他歳計外・預金本年度末残高	0	0	0
本年度末現金・預金残高	38	50	12

平成17年度について

資産合計は約17億円の減少、負債合計は約209億円の減少、資産・負債差額は約191億円の増加、業務費用は約110億円の減少となりました。

主な要因は現金・預金の増加、有形固定資産の減少、他会計繰戻未済金の減少、その他の業務費用の減少によるものです。

留意点

特になし

主な増減内容

1. 貸借対照表
 - (資産) 現金・預金の増 +128億円
 - 有形固定資産の減 △155億円
 - (負債) 他会計繰戻未済金…産業投資特別会計 △211億円
2. 業務費用計算書
 - その他の業務費用…その他の経費 △55億円
3. 資産・負債差額増減計算書
 - 本年度業務費用・無償所管換合計と財源合計との差額 239億円(上記(A)+(B)+(C)により算出)
4. 区分別収支計算書
 - 一般会計からの受入 +39億円
 - 前年度剰余金受入 +72億円